

# 苫小牧市議会BCPに基づく防災訓練について（案）

- ・令和6年11月に策定した「苫小牧市議会BCP」に基づき、防災訓練を実施します。  
本市議会では、大規模災害等が発生した場合においても、議事機関としての議会機能を継続させるため、各議員が迅速かつ適切に行動することができるよう、定期的に防災訓練等を実施する旨をBCPに規定しています。

## 目的

### 安全確保及び円滑な避難行動等の確認

## 今回の訓練の想定

 本会議中に災害（地震・火災）が発生 

## 実施概要

- ・実施日 **令和7年11月26日（水）** 議案説明会終了後
- ・場 所 議場、議会大会議室（屋外の代替場所）
- ・その他
  - ・記者公開とします
  - ・終了後、後日振返りをを行います

## ★訓練終了後

- ・救命講習及び消火設備の取扱いについて受講します。
- ・説明担当：消防本部職員
- ・時 間：避難訓練+講習で1時間程度

## 訓練の流れ

- 1 地震発生（議場内）  
↓
- 2 机の下で身の安全の確保  
↓
- 3 揺れ収束→火災発生  
↓
- 4 屋外へ避難（議員・職員・傍聴者）  
↓
- 5 点呼・安否確認

# 苫小牧市議会BCPに基づく防災訓練について (案)

## 訓練シナリオの概要 (発災状況の想定等)

- 12月定例会の本会議2日目(11時頃)、一般質問中に震度5強の地震発生  
→ 各自は机の下で頭部保護を行う
  - 落下物によるケガ人はなし
  - 電気系統がショートし、議場南側の廊下で火災発生  
(火災報知器作動、消防へ通報、初期消火を実施)
  - 議長は休憩宣言、及び議場内全員の屋外避難を指示  
また、事務局へ傍聴者(数名)を含め、全員の避難誘導を行うよう指示
  - 市庁舎前広場へ避難後、点呼を行い全員の安否確認を行う  
(今回は9階の議会大会議室を屋外の代替場所として使用します)
- 
- 正副議長(及び議運正副委員長)により再開または延会等の判断
  - 苫小牧市議会災害対策委員会の設置
  - 議会運営委員会または必要な会議体で、今後の会議の進め方等について対応を協議

← 訓練はここまで

## 訓練における各自の行動内容

### 【議長】

- 発災後、会議の休憩を宣言
- 全員の避難指示
- 事務局へ避難誘導の指示
- 屋外避難後、全員の安否状況を確認

### 【議員】

- 誘導の指示に従い屋外避難
- 安否の報告

### 【議会事務局】

- 議場内全員へ安全確保の呼びかけ
- 初期消火活動・消防への通報
- 議員・傍聴者の避難誘導
- 屋外避難後、安否確認の点呼